

**有70・71・74系統沿線地域
（亀有～金町区間）の
バス交通に関するアンケート結果**

目的

有70・71・74系統のバス路線は、利用者が少ないことやバス運転手の不足などにより減便が続いており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も受けて令和3年3月には有71系統が運休となったことから、沿線地域の実情や需要を考慮した再編検討に向けた基礎資料とするためにアンケート調査を実施

実施期間

2021年12月21日（火）発送
2022年1月12日（水）までの郵送回収（webによる回答も可）

配布枚数

15歳以上の沿線地域住民3000名を無作為抽出

回収枚数

郵送回収分 : 857枚
web回収分 : 121枚
合計 : 978枚
回収率 : 32.6%

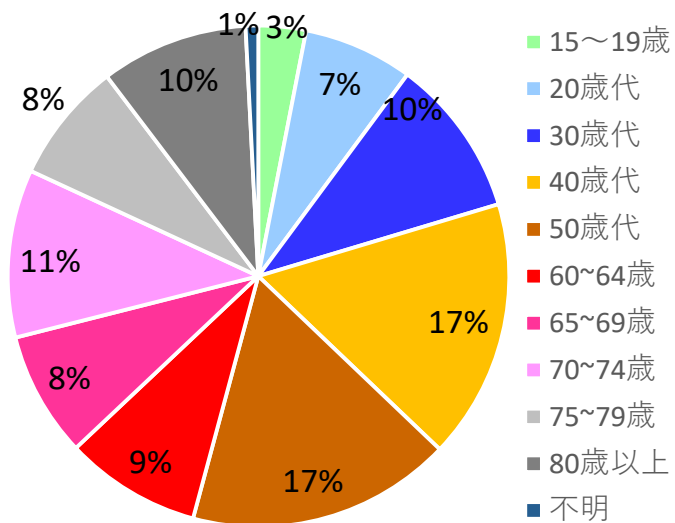
設問内容

属性	・年齢、お住まいの住所、保有する免許の種類、自由に利用できる交通手段
日常生活における移動について	・主な手段、訪問先、移動の頻度について、通勤・通学、買い物、趣味・娯楽、通院、その他の5つの目的別に把握
路線バス利用について	・バス利用の頻度、バスを利用するようになるための条件、スマホでの経路検索利用実態
自由意見	・日常の外出・移動で困っていること、バス交通等に対する意見・要望

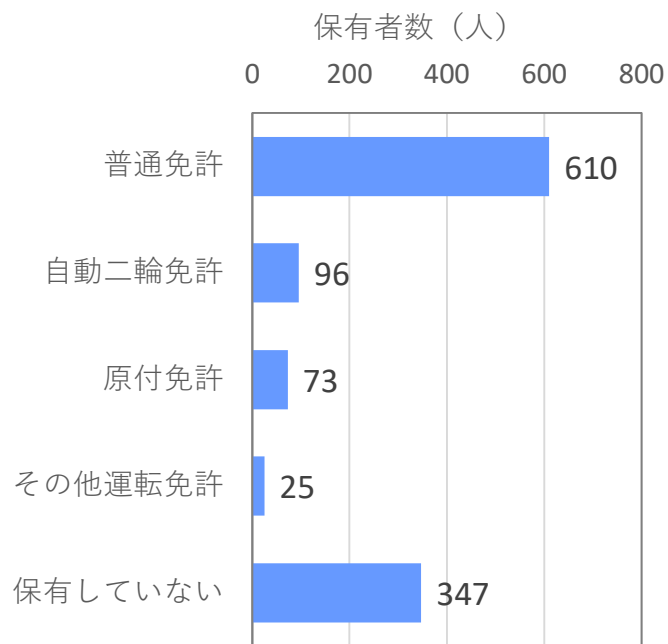
1. 回答者の属性（年齢・保有免許の種類・自由に利用できる乗り物）

- 回答者の年齢層は、40歳代、50歳代が17%と高く、15~19歳が3%と低くなるが、それ以外の年代では10%前後の割合となっている。
- 保有免許は、普通免許を所有している人が多く、免許を保有していない人も3割程度存在する。
- 自由に利用できる乗り物は、8割の人が自転車となっており、自動車（自分で運転、家族が運転）も2~3割程度存在する。

■年齢 (n=978)

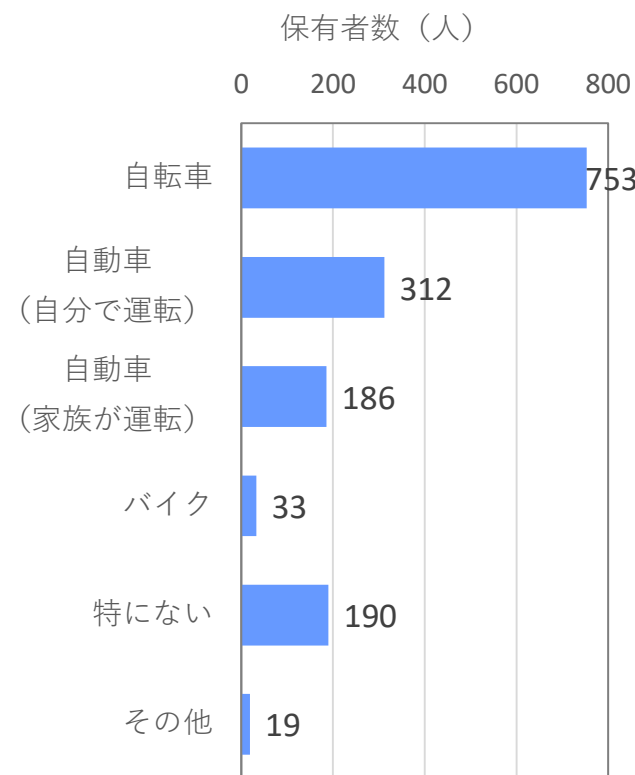


■保有免許の種類 (n=967)



※複数回答可

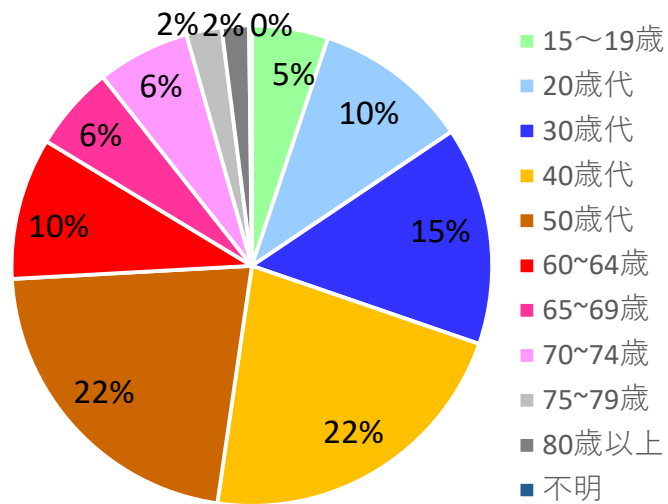
■自由に利用できる乗り物 (n=971)



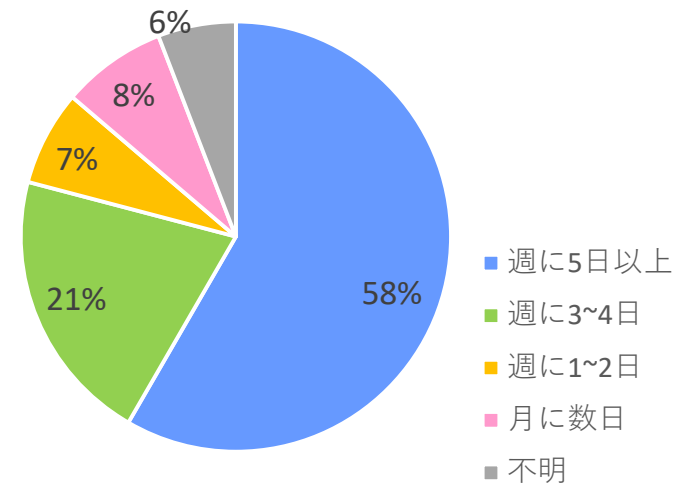
※複数回答可

- 通勤・通学者の年齢構成は、30歳代～50歳代で6割を占め70歳以上になると割合が低くなる。
- 通勤・通学の頻度としては、週に3日以上の方が8割を占めている。

■通勤・通学者の年齢構成（n=546）



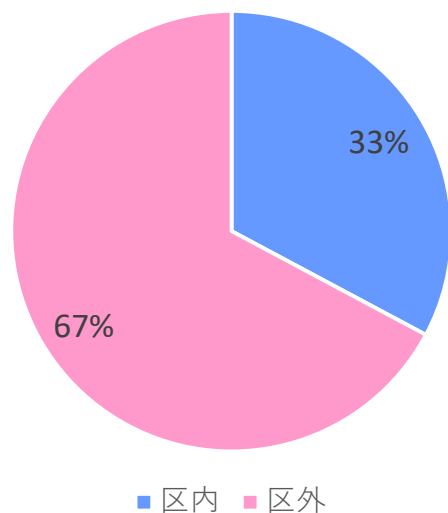
■通勤・通学の頻度（n=546）



2. 日常生活における移動（通勤・通学②）

- 通勤・通学先は区内が33%、区外が67%となっており、区外では千代田区、中央区等が多くなっている。
- 区内では、金町が多くなっているが、その他の中では立石、青戸等が多くなっている。

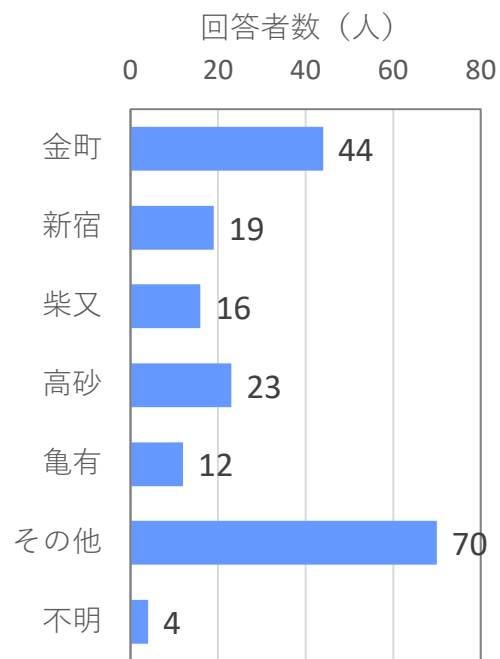
■通勤・通学先（n=570）



【区外の具体的な行き先】

- ・千代田区43名
- ・中央区43名
- ・港区42名
- ・墨田区23名
- ・台東区20名 他

■区内の行き先（n=188）

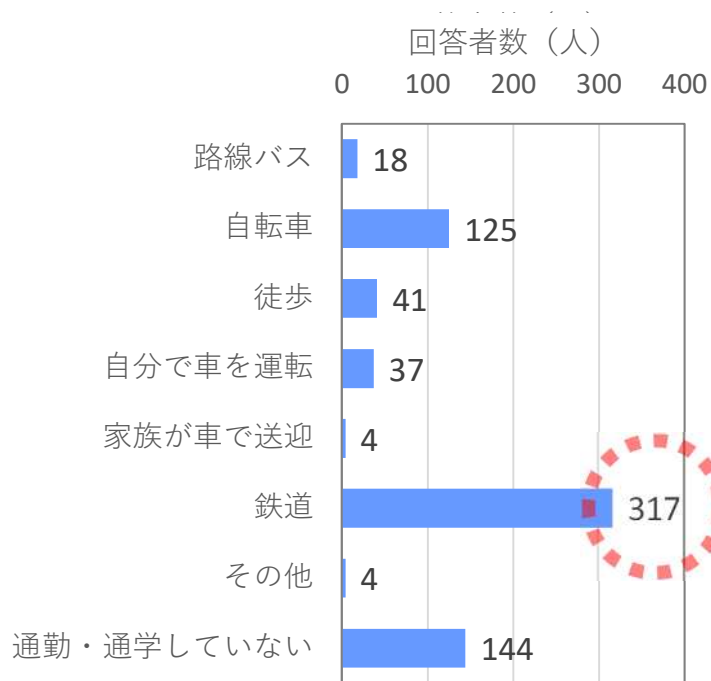


【区内のその他の行き先】

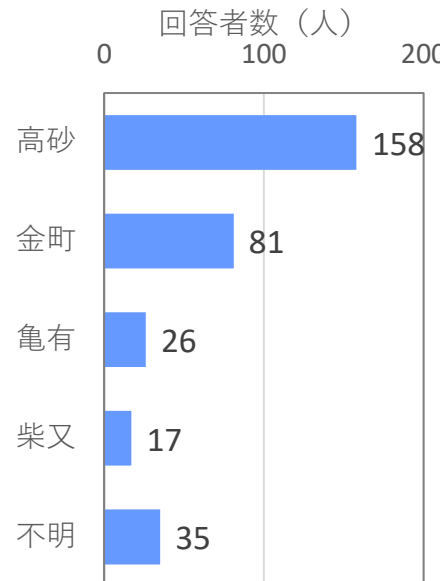
地区名	回答者数
立石	16
青戸	11
水元	6
四ツ木	4
奥戸	3
東金町	3
南水元	3
鎌倉	2
新小岩	2
根津	1
細田	1
小菅	1
白鳥	1
堀切	1
不明	11

- 通勤・通学時の主な交通手段は、鉄道が最も多く次いで自転車となっており、自動車や路線バスの利用は少ない。
- 利用する鉄道駅は、高砂駅が多くなっており、鉄道駅までの手段は徒歩が70%、自転車が25%で両手段が大半を占める。

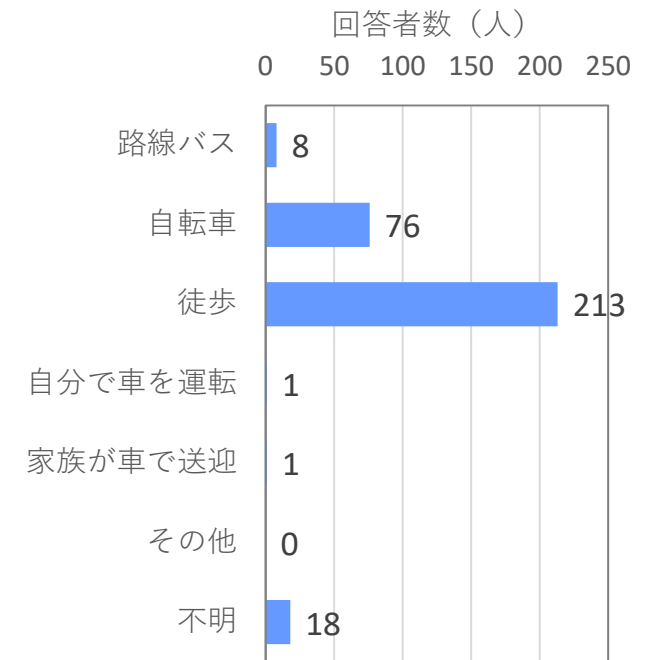
■主な交通手段（n=690）



【利用する鉄道駅
(n=317)】



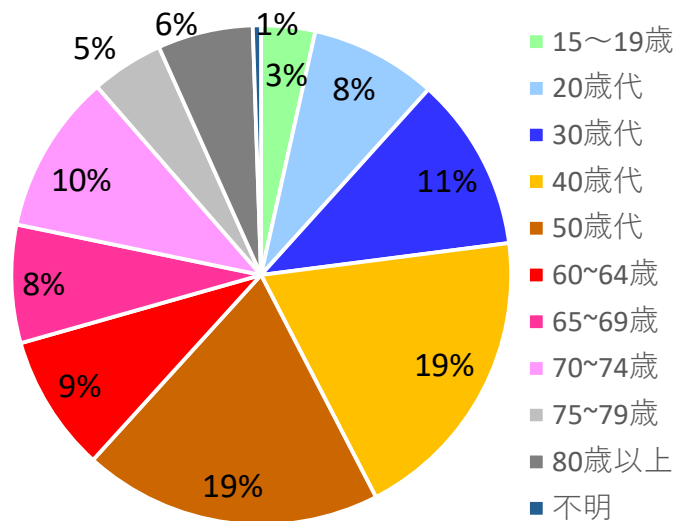
■鉄道駅までの手段（n=317）



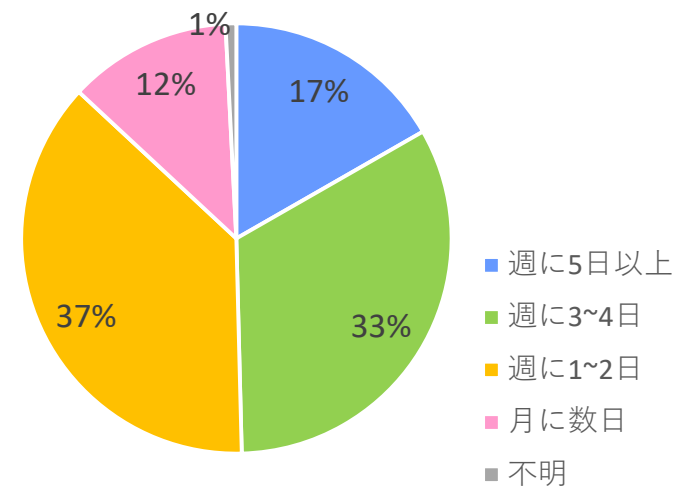
2. 日常生活における移動（買い物（日用品）①）

- 買い物（日用品）をしている人の年齢構成は、40歳代、50歳代がそれぞれ2割を占め、20～30歳代、60～74歳までは10%程度となるが、15～19歳、75歳以上になると5%程度まで下がる。
- 買い物（日用品）の頻度としては、週に1～2日の方が4割、週3日以上の方が5割を占めている。

■ 買い物移動者の年齢構成（n=745）

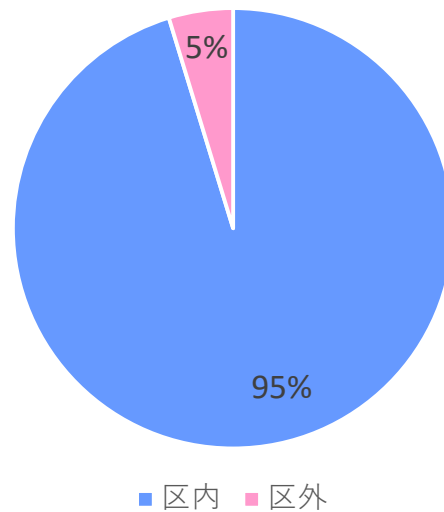


■ 買い物の頻度（n=745）



- 買い物（日用品）先は区内が95%と大半を占めている。
- 行き先としては金町、亀有、高砂が多くを占める。

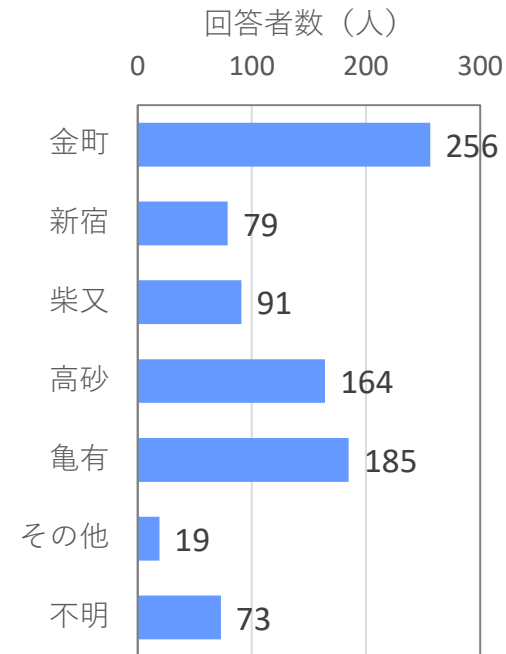
■ 買い物先 (n=910)



【区外の具体的な行き先】

- ・ 松戸市 6名
- ・ 足立区 5名
- ・ 三郷市 4名
- ・ 台東区 4名 他

■ 区内の行き先 (n=867)

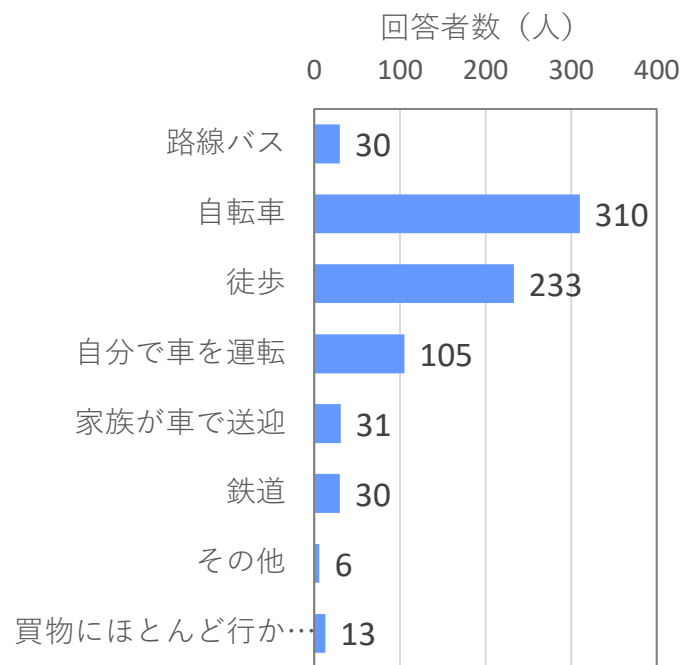


【区内のその他の地域】

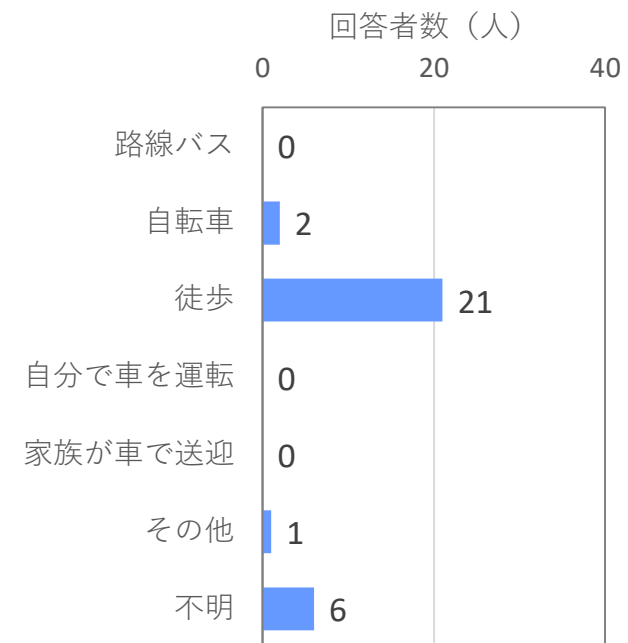
- ・ 青砥 9名
- ・ 四つ木 3名
- ・ 白鳥 2名 他

- 買い物（日用品）の主な交通手段は、自転車が多く次いで徒歩、自分で車を運転となっており、鉄道や路線バスなどの公共交通の利用は少ない。
- 鉄道駅までの手段は徒歩が大半を占める。

■主な交通手段（n=758）

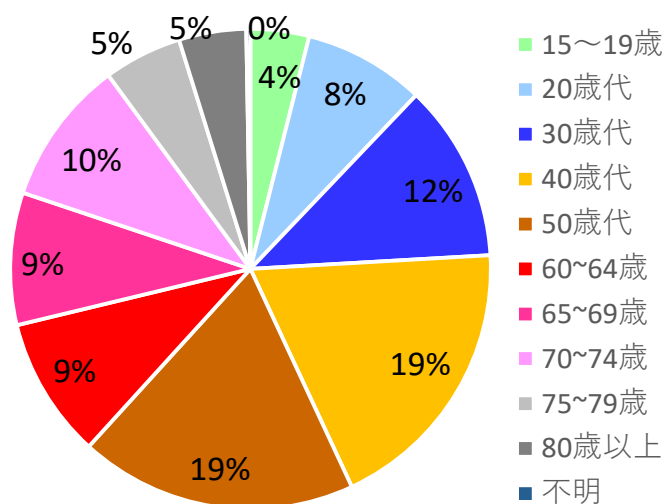


■鉄道駅までの手段（n=30）

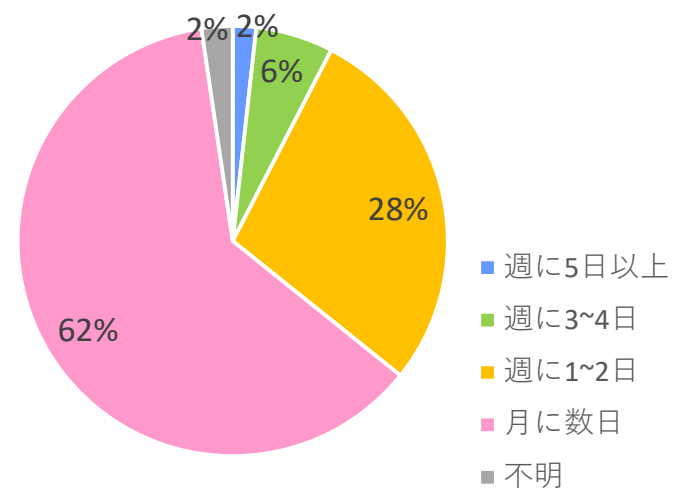


- 趣味・娯楽で移動している人の年齢構成は、40歳代、50歳代がそれぞれ2割を占め、15～19歳、75歳以上は5%程度まで下がるが、それ以外の年代は10%前後の割合となっている。
- 趣味・娯楽の頻度としては、月に数日の方が6割を占め、次いで週に1～2日の方多く、週に3日以上の方は8%と少ない。

■趣味・娯楽移動者の年齢構成（n=688）

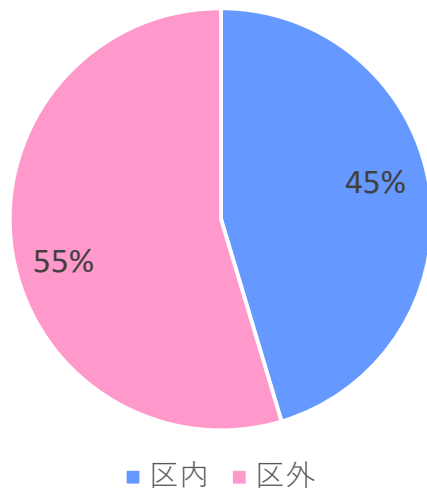


■趣味・娯楽の頻度（n=688）



- 趣味・娯楽先は区内が45%、区外が55%となっており、区外への移動の方が若干多い傾向がみられる。
- 区内の行き先としては亀有が約半数を占め、金町が25%を占める。

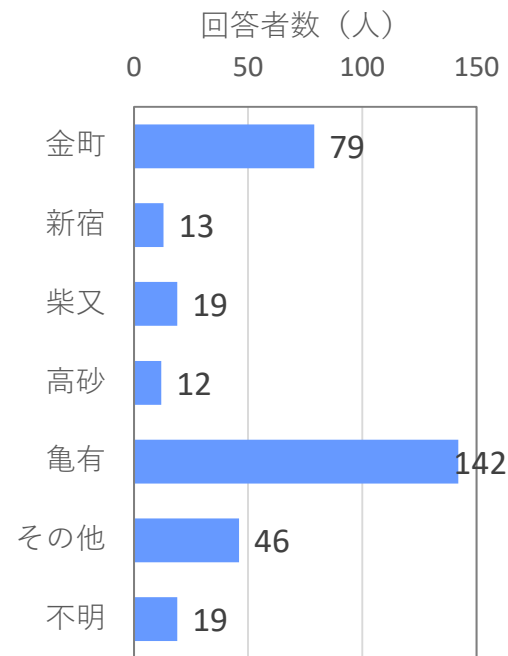
■趣味・娯楽先 (n=727)



【区外の具体的な行き先】

- ・台東区44名
- ・中央区44名
- ・墨田区22名
- ・足立区19名
- ・千代田区15名 他

■区内の行き先 (n=330)

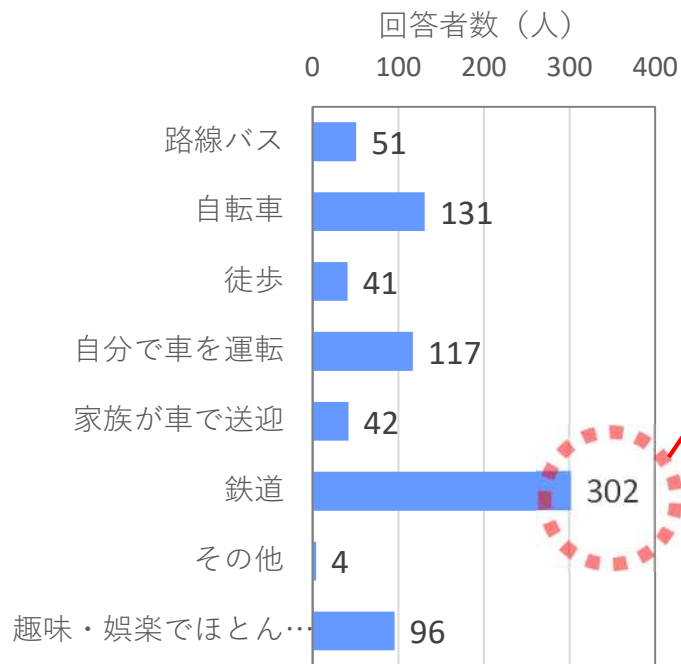


【区内のその他の地域】

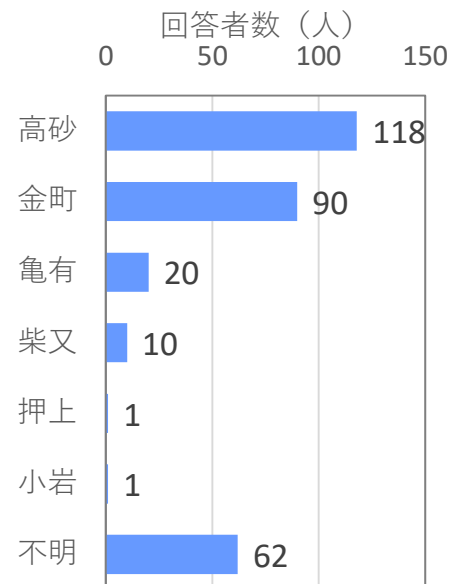
- ・青砥10名
- ・水元8名
- ・小岩3名
- ・立石3名 他

- 趣味・娯楽の主な交通手段は、鉄道が最も多く次いで自転車、自分で車を運転が続いており、路線バス利用者も存在する。
- 利用する鉄道駅は、高砂駅、金町駅が多くなっており、鉄道駅までの手段は徒歩が60%、自転車が25%で両手段が大半を占める。

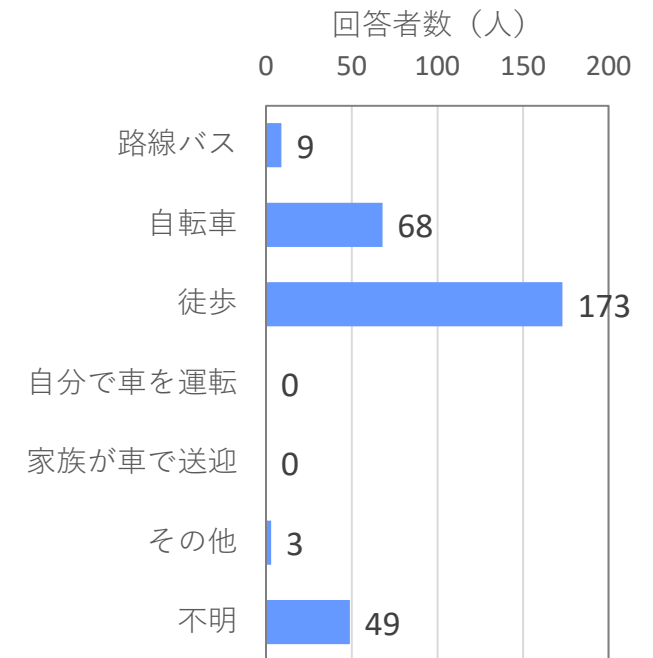
■主な交通手段（n=784）



【利用する鉄道駅
(n=302)】

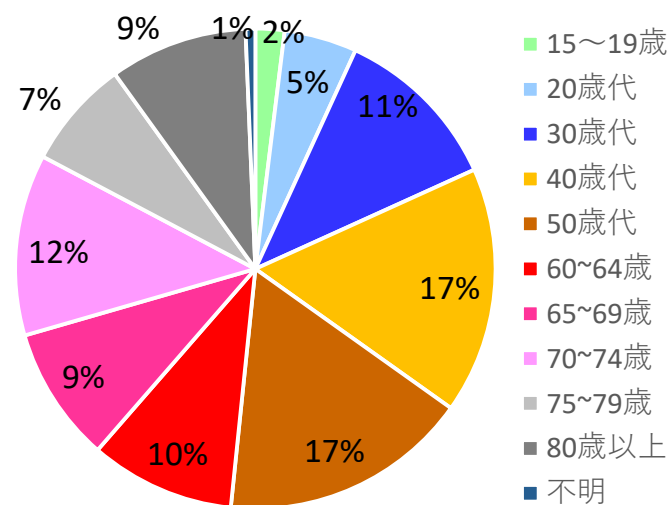


■鉄道駅までの手段（n=302）

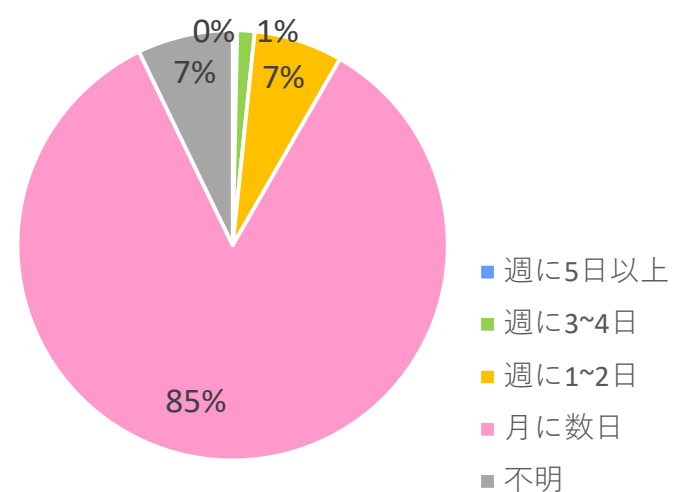


- 通院で移動している人の年齢構成は、20歳代以下が低い割合となっている一方、他の目的と異なり、70歳以上の割合が高くなる傾向にある。
- 通院の頻度としては、月に数日の方が8割以上を占めており、通院の頻度はそれほど多くない。

■通院移動者の年齢構成（n=618）

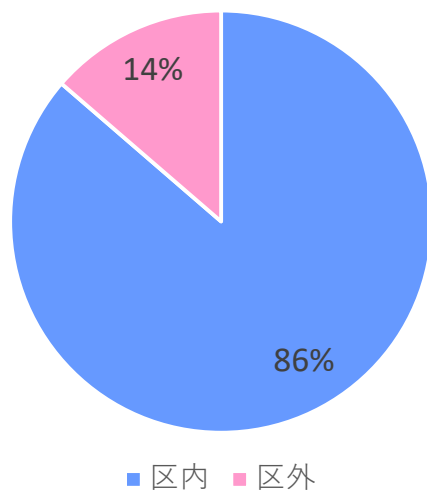


■通院の頻度（n=618）



- 通院は区内が86%と大半を占めている。
- 行き先としては金町が最も多く、次いで高砂、柴又と続く。

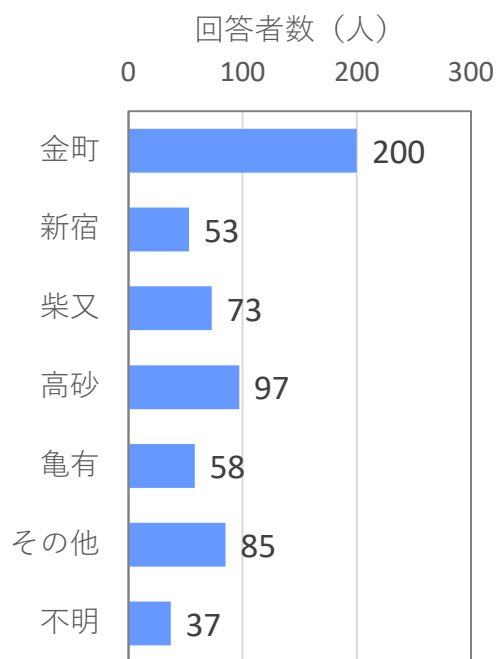
■通院先 (n=700)



【区外の具体的な行き先】

- ・ 文京区13名
- ・ 千代田区11名
- ・ 足立区10名
- ・ 墨田区7名
- ・ 港区6名
- ・ 台東区6名 他

■区内の行き先 (n=603)

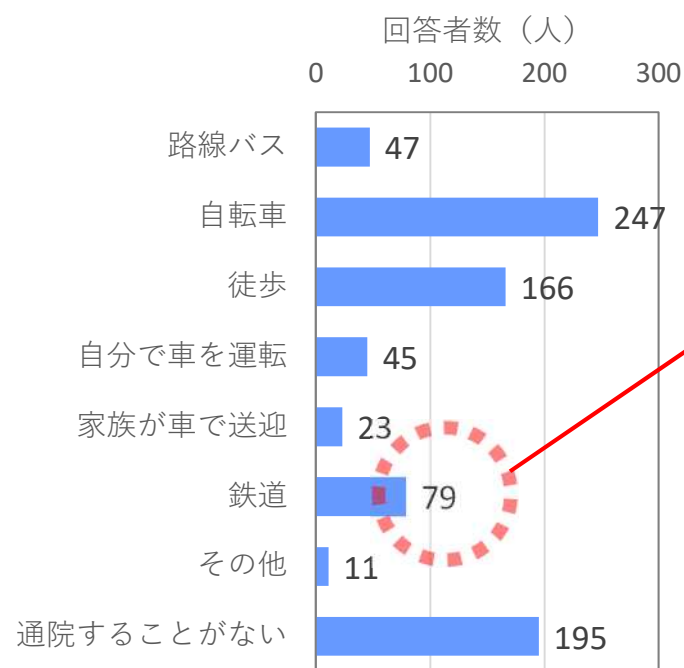


【区内のその他の行き先】

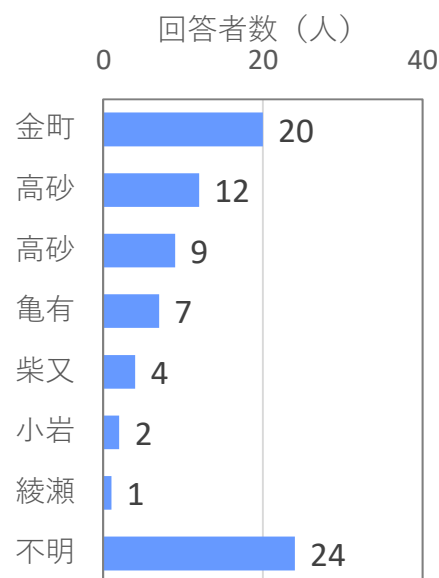
地区名	回答者数
青戸	36
立石	13
堀切	7
東金町	5
新小岩	4
白鳥	2
水元	2
細田	2
北綾瀬	1
西新小岩	1
新宿	1
新柴又	1
小岩	1
四ツ木	1
高砂	1
綾瀬	1
不明	5

- 通院の主な交通手段は、自転車、徒歩での移動が主となっている。車や路線バスの利用は若干数となっており、通院されていない人も多い。
- 利用する鉄道駅は、金町駅が多くなっており、鉄道駅までの手段は徒歩・自転車が主となっている。

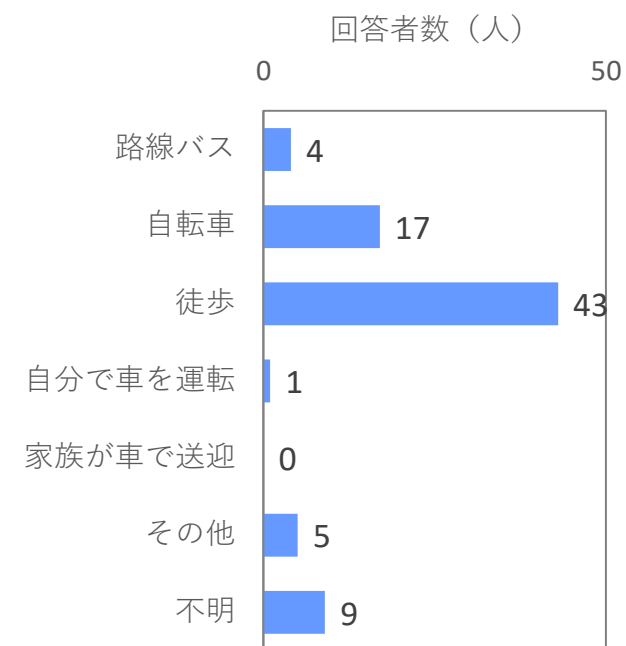
■主な交通手段（n=813）



【利用する鉄道駅
(n=79)】

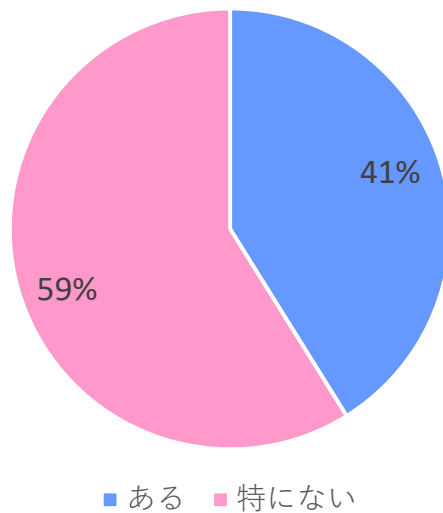


■鉄道駅までの手段（n=79）

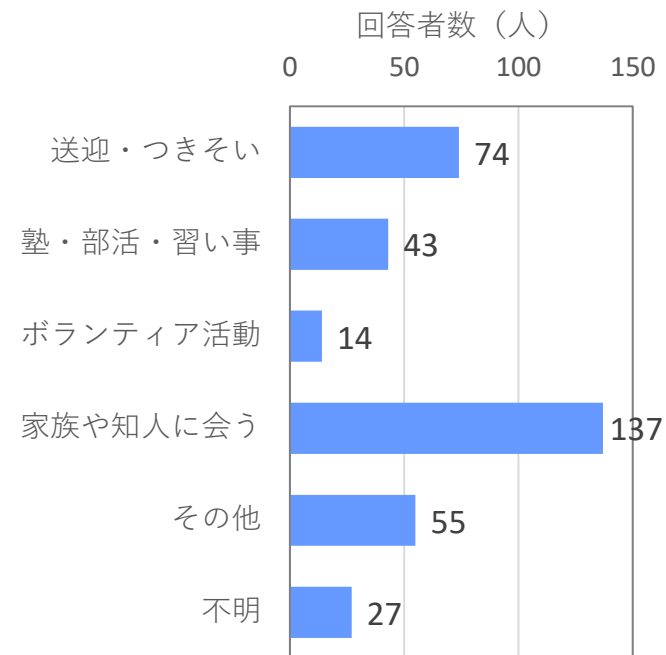


- その他の目的での移動については、「ある」と回答した方が34%となっており、「ない」と回答した方が多い。
- その他の目的の具体的な内容としては、家族や知人に会うという方が最も多く、次いで送迎・つきそいと続く。

■ その他の目的での移動有無（n=851）



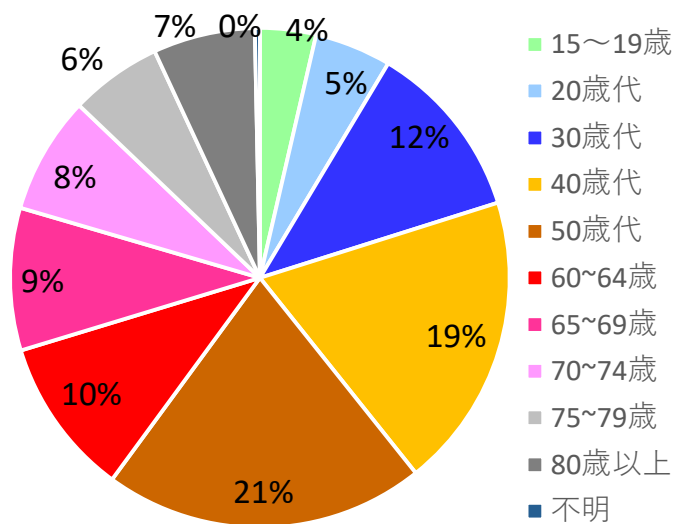
■ その他の目的の内容（n=350）



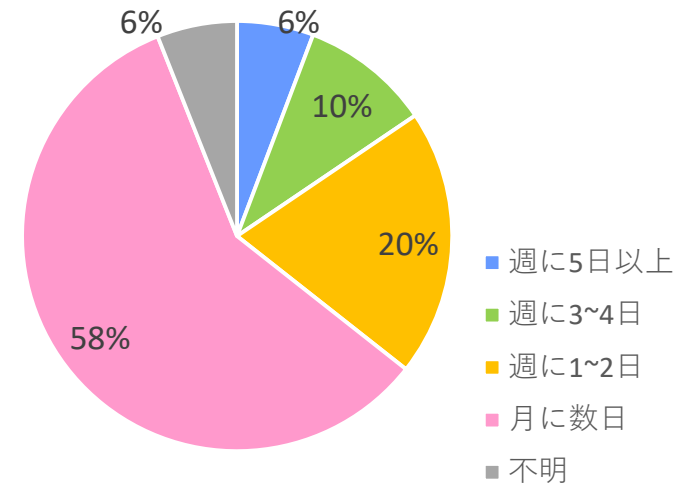
2. 日常生活における移動（その他の目的②）

- その他の目的で移動する人の年齢構成は、40歳代、50歳代がそれぞれ2割を占め、20歳代以下、75歳以上は5%程度まで下がるが、それ以外の年代は10%前後の割合となっている。
- その他の目的での移動頻度としては、月に数日の方が6割を占めるが、週に1～2日の方が20%、週に3日以上の方も16%存在する。

■その他の目的での移動者の年齢構成 (n=303)

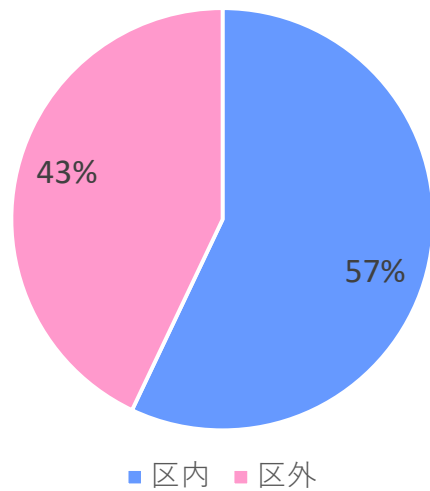


■その他の目的の頻度 (n=350)



- その他の目的での移動は区内が57%と区外へ行くよりも若干多い。
- 行き先としては金町、高砂の順で多くなっている。

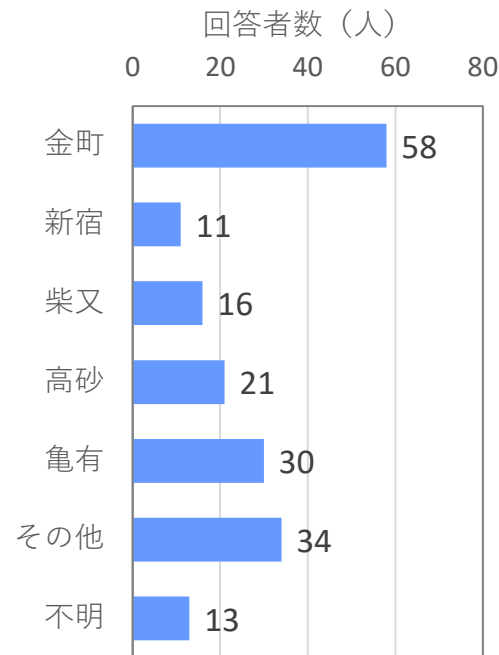
■ その他目的先 (n=321)



【区外の具体的な行き先】

- ・ 江戸川区10名
- ・ 墨田区9名
- ・ 足立区7名
- ・ 台東区7名
- ・ 中央区7名 他

■ 区内の行き先 (n=183)

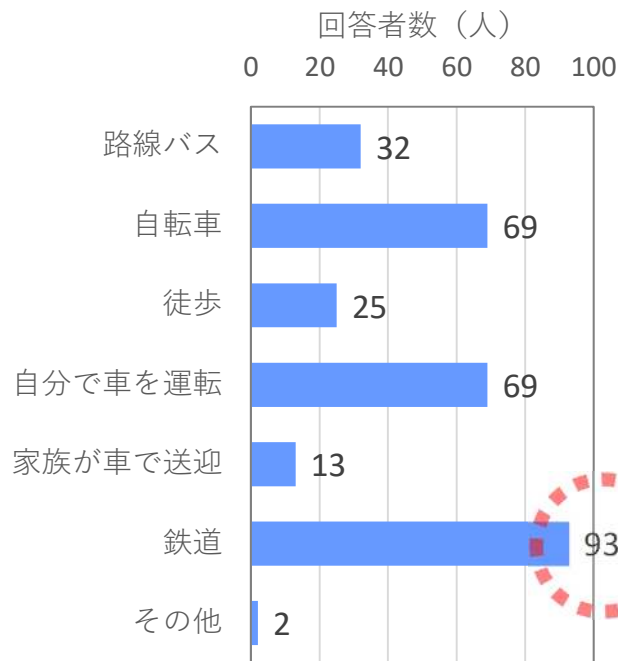


【区内のその他の行き先】

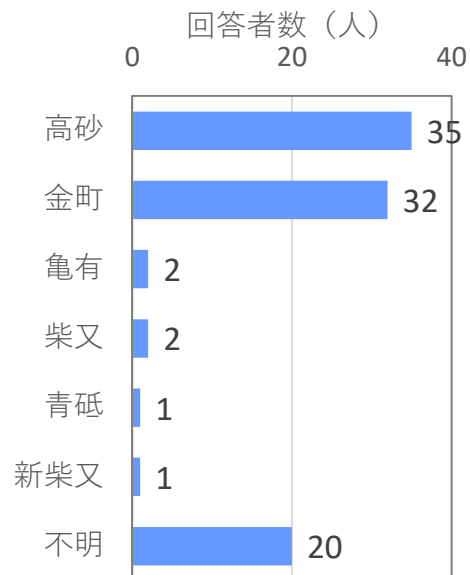
地区名	回答者数
青戸	9
立石	5
細田	4
お花茶屋	1
奥戸	1
新柴又	1
水元公園	1
西水元	1
大島	1
南水元	1
白鳥	1
堀切	1
不明	7

- その他の目的での移動における主な交通手段は、鉄道、自転車、自分で車を運転が多くなっている。
- 利用する鉄道駅は、高砂駅と金町駅が多くなっており、鉄道駅までの手段は徒歩、自転車が多くの占める。

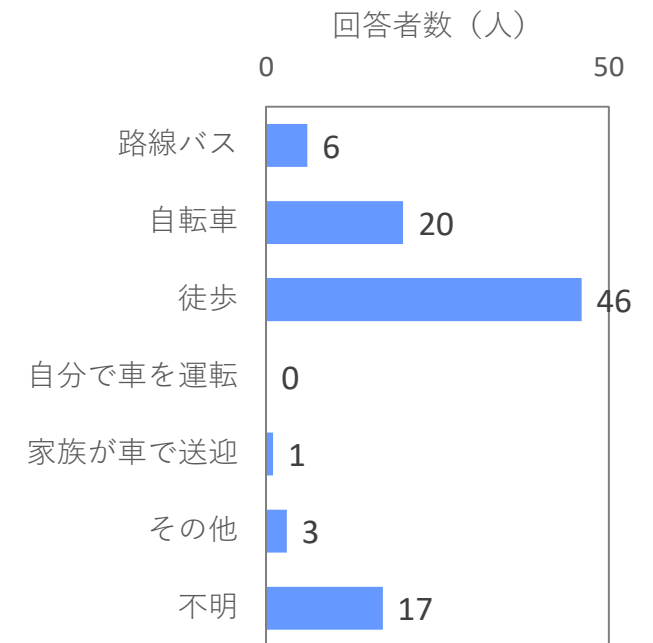
■主な交通手段（n=303）



【利用する鉄道駅
(n=93)】



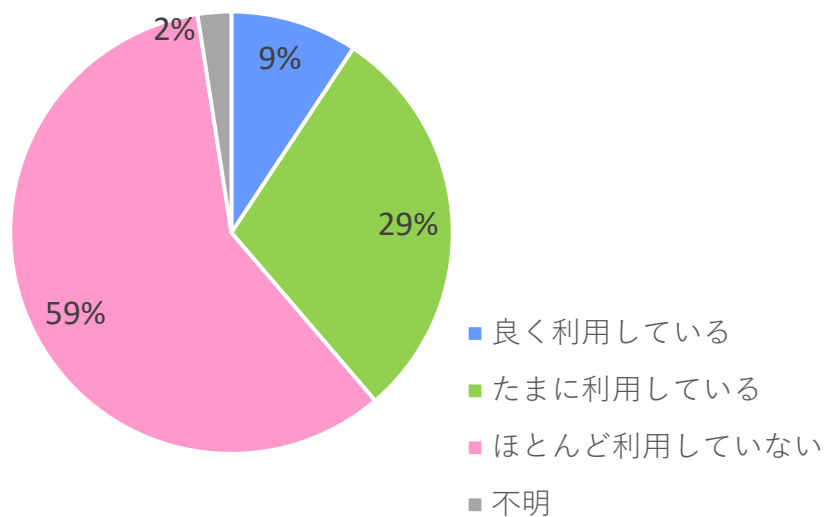
■鉄道駅までの手段（n=93）



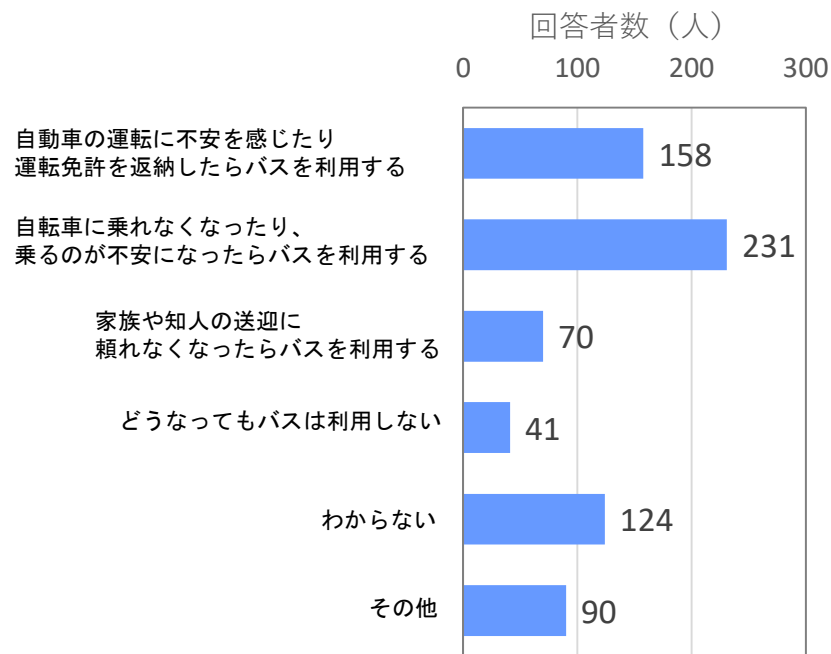
3. 路線バスの利用について

- 普段のバス利用の有無については、良く利用する人が9%、たまに利用する人が30%となっており、ほとんど利用していない人が6割を占める。
- 現在、ほとんど利用していない人がバスを利用するようになるには、現在利用している交通手段（自動車や自転車）を利用できなくなった場合を想定している人が多い。

■ バス利用の有無 (n=978)



■ どうなればバスを利用するようになるか (n=540)

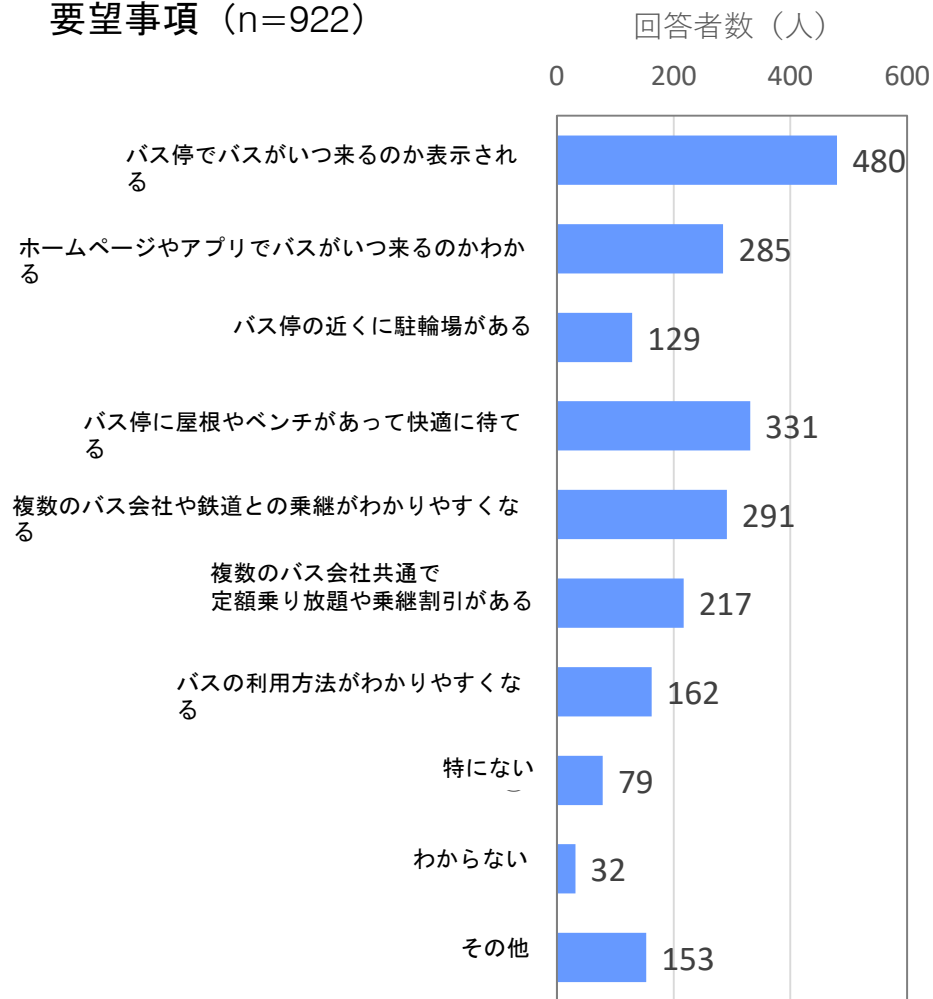


※複数回答可
バスを利用していない方が回答

3. 路線バスの利用について

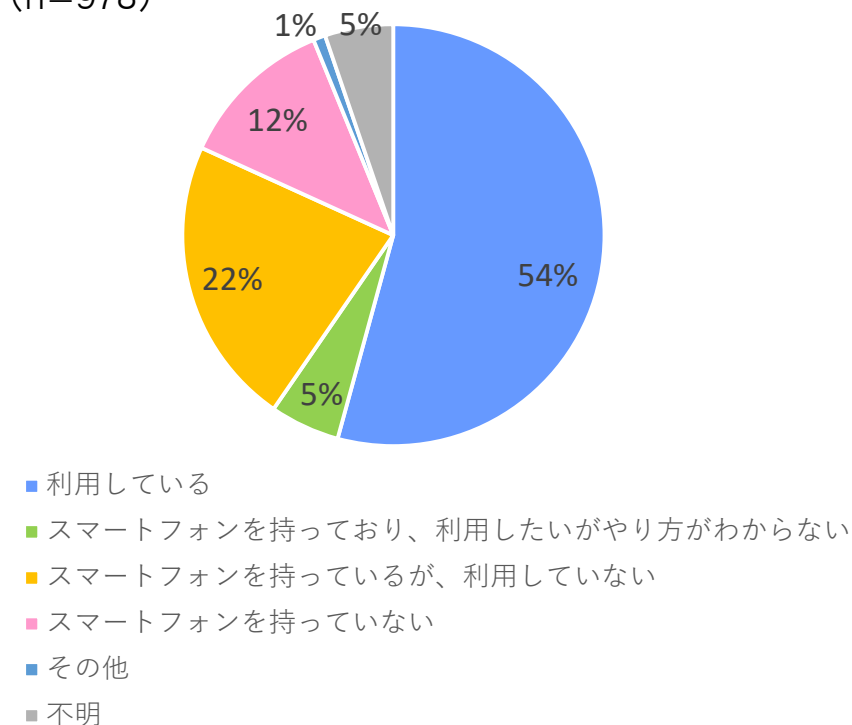
- バスを利用しやすくするための要望事項としては、バスの運行情報提供へのニーズ、快適なバス待ち空間整備へのニーズ、他の手段との乗継のわかりやすへのニーズが高くなっている。
- スマートフォンでの公共交通経路検索サービスについては半数の方が既に利用しており、利用のしかたがわからない方は5%と少ない。

■バスを利用しやすくするための
要望事項 (n=922)



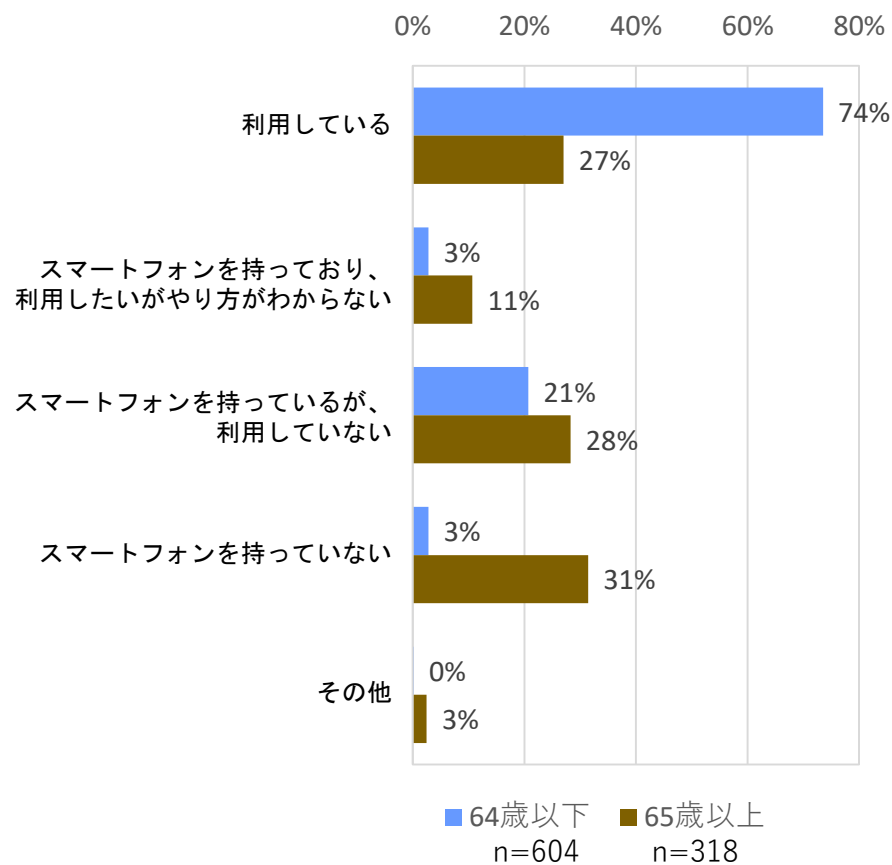
※複数回答可

■スマートフォンでの公共交通の
経路検索サービス利用状況
(n=978)



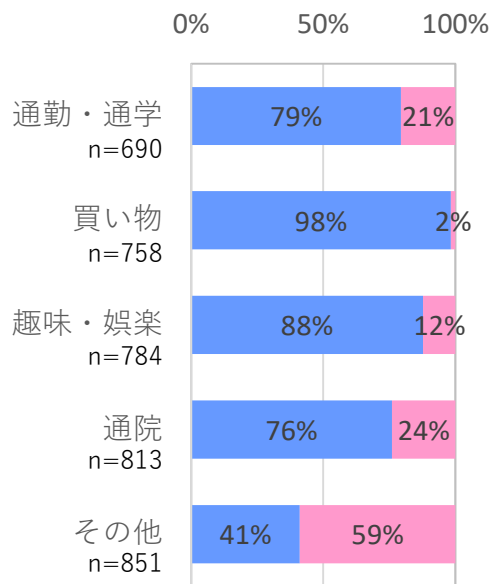
● 年齢別でのスマートフォンでの公共交通の経路検索サービス利用状況に関しては、64歳以下では8割が利用しているが高齢者は3割程度のとどまっており、また、65歳以上はスマートフォンを持っていても利用していないが28%、スマートフォンを持っていないも31%となっている。

■スマートフォンでの公共交通の経路検索サービス利用状況



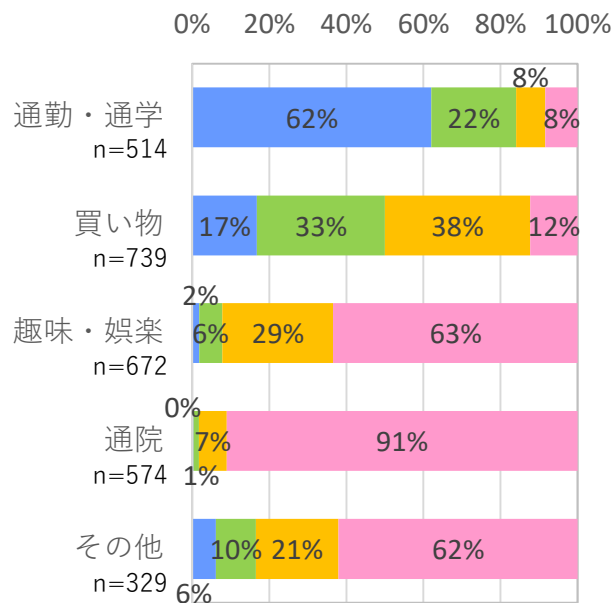
- 目的別の外出傾向では、ほとんどの人が買い物で外出をしており、趣味・娯楽 9 割、通勤・通学 8 割、通院 8 割の外出となっている。
- 外出頻度では、通勤・通学が多く、買い物、趣味・娯楽と続き、通院での外出頻度は少ない傾向にある。
- 目的別の移動手段では、通勤・通学、趣味・娯楽で鉄道の利用が半数程度を占め、買い物、通院では自転車か徒歩が4割、徒歩が3割となっている。

■目的別の移動有無



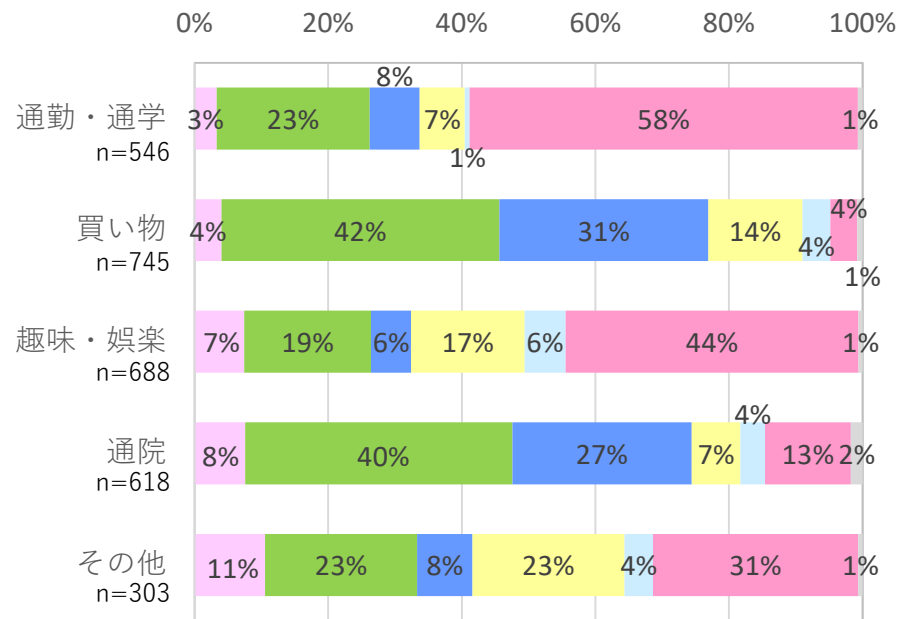
■ 移動してる ■ 移動してない

■目的別の外出頻度



■ 週に5日以上 ■ 週に3~4日
■ 週に1~2日 ■ 月に数日

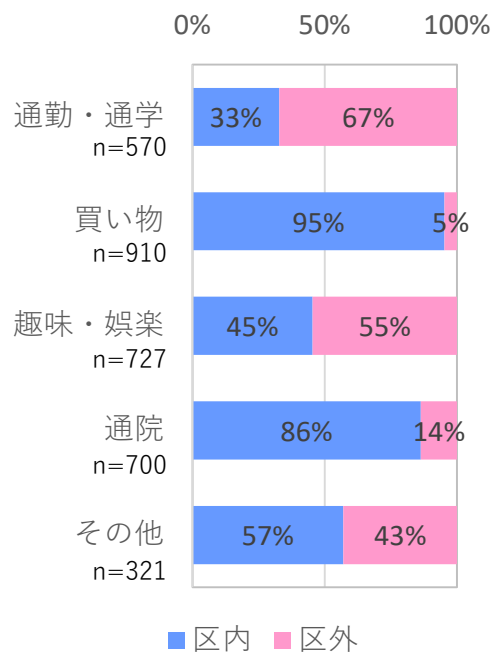
■目的別の移動手段



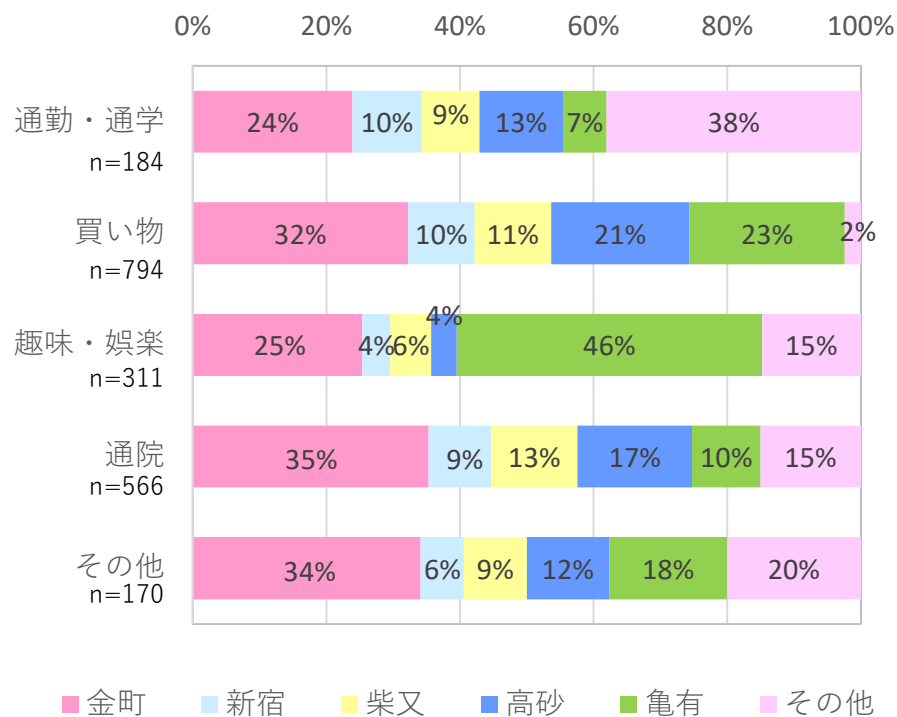
■ 路線バス ■ 自転車 ■ 徒歩
■ 自分で車を運転 ■ 家族が車で送迎 ■ 鉄道
■ その他

- 目的別の移動先（区内外）では、自転車、徒歩の利用が多い買い物、通院で区内9割、鉄道利用の多い通勤・通学、趣味・娯楽で区外が6～7割となっている。
- 区内での主な移動先は、すべての目的で金町が2～3割程度を占めている。亀有は趣味・娯楽になると46%と高い割合となり、買い物、通院になると高砂の割合も増える傾向にある。

■目的別の移動先



■目的別の区内での移動先

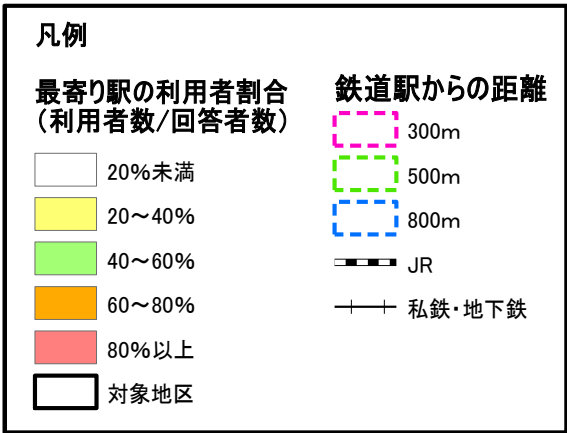


分類	内容	意見数	
バスの必要性	バスが充実するとよい・存続希望	31	110
	高齢者・障害者にはバスなどの便利な交通手段が必要	29	
	高齢になったら/運転免許を返納したら/長い距離を歩くのが困難になったら/病気やけがの時に 利用したい	20	
	移動に困っている・バスが減って困った	19	
	移動に困っていない、バスを必要としていない	11	
有70・71・74(亀有～金町区間)に関すること	有70・74は便数が少ない/増便要望	65	125
	有70・71・74を昔から/今は 利用していない	15	
	有71の再開要望	15	
	有70・71・74の再編に関する意見	12	
	有70・74は廃止やむなし、あてにしていない	8	
	有70の土休日運行希望	5	
	有70・74を利用している	3	
	新宿小学校南は上下のバス停が離れていて利用しづらい	2	
バス全般	行先要望（アリオ、慈恵、スポセン、新小岩、葛西、鉄道では行けないルート）	24	116
	バス停が遠い・自宅近くで乗れるとよい	20	
	雨の日にバスを利用したい	15	
	バスが遅れる、定時性の確保が必要	13	
	増便要望	8	
	バス車両の小型化	7	
	バス運行時間の拡大	6	
	小さな子どもがいる家庭に無料バス・ベビーカー乗りやすく	4	
	運転手が親切	4	
	バス-バス乗継を便利に・乗継割引の導入	3	
	早発はやめてほしい	3	
	自動運転バスの検討	3	
	運賃を値上げしてもよい	2	
	運転手のマナー向上	2	
	遅延証明書を出してほしい	2	

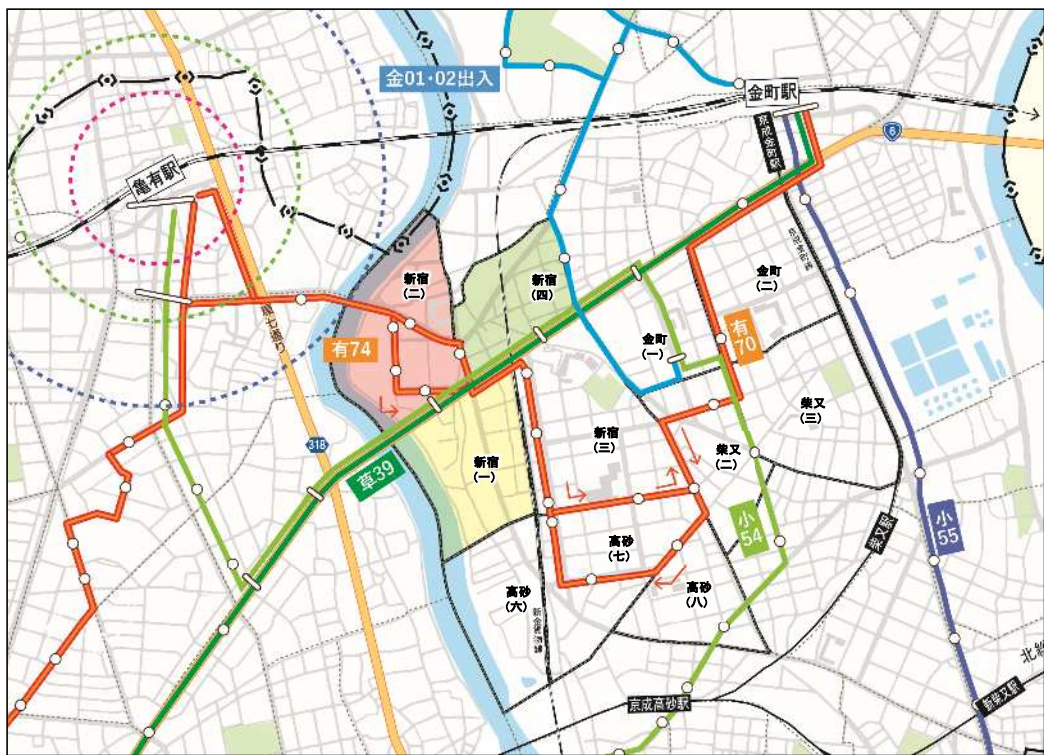
分類	内容	意見数	
バスに関する情報	バス停へのベンチ・上屋設置、ノンステップバス、見やすい時刻表、わかりやすい乗り場案内	15	36
	行先・路線図がわかりにくい(検索含む)	10	
	バス位置がアプリなどでわかりやすく	7	
	停留所位置がわかりにくい	4	
タクシー関連	タクシーを利用している	8	10
	タクシー予約できない(雨の日)	2	
その他	新金貨物線旅客化に関する意見	13	113
	高砂踏切に関する意見(遅れる、危険)	10	
	本アンケートに関する意見	6	
	その他	84	
意見数計		510	

亀有駅

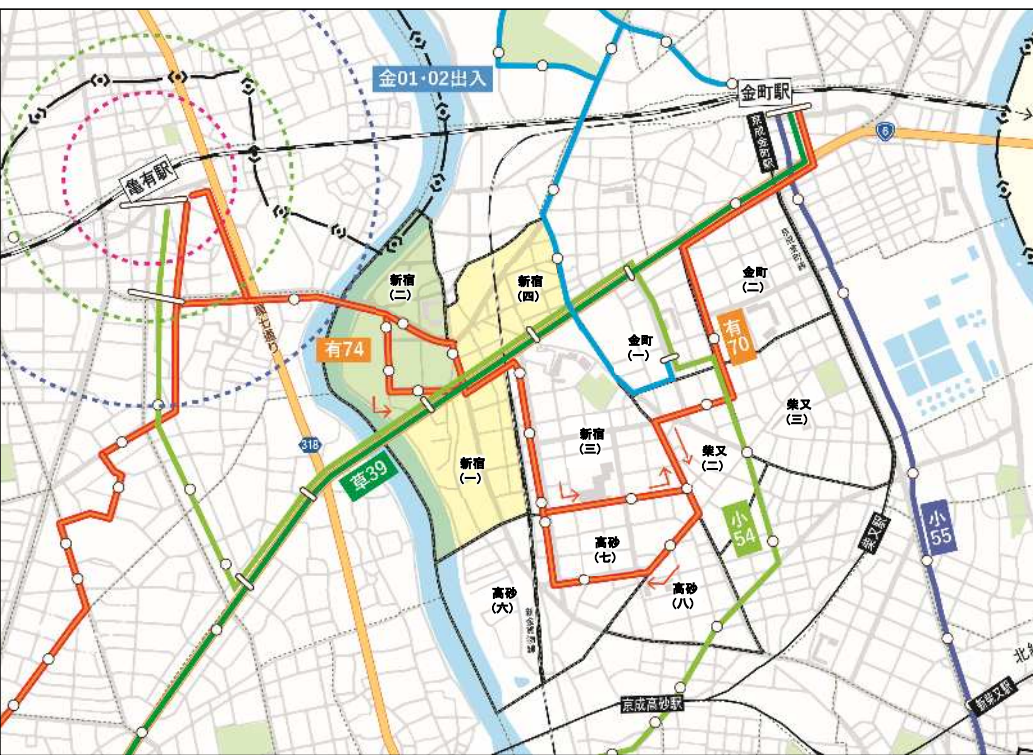
● 亀有駅鉄道利用者、亀有駅周辺利用者は、新宿一丁目、二丁目、四丁目に集中しており、他のエリアからの来訪は少ない。



【鉄道利用者 (n=46)】

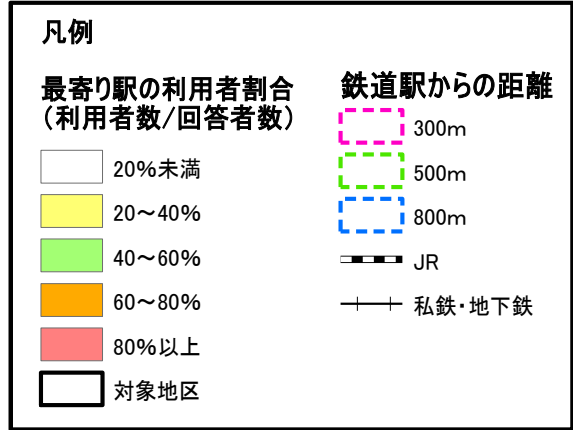


【鉄道以外利用者n=340】

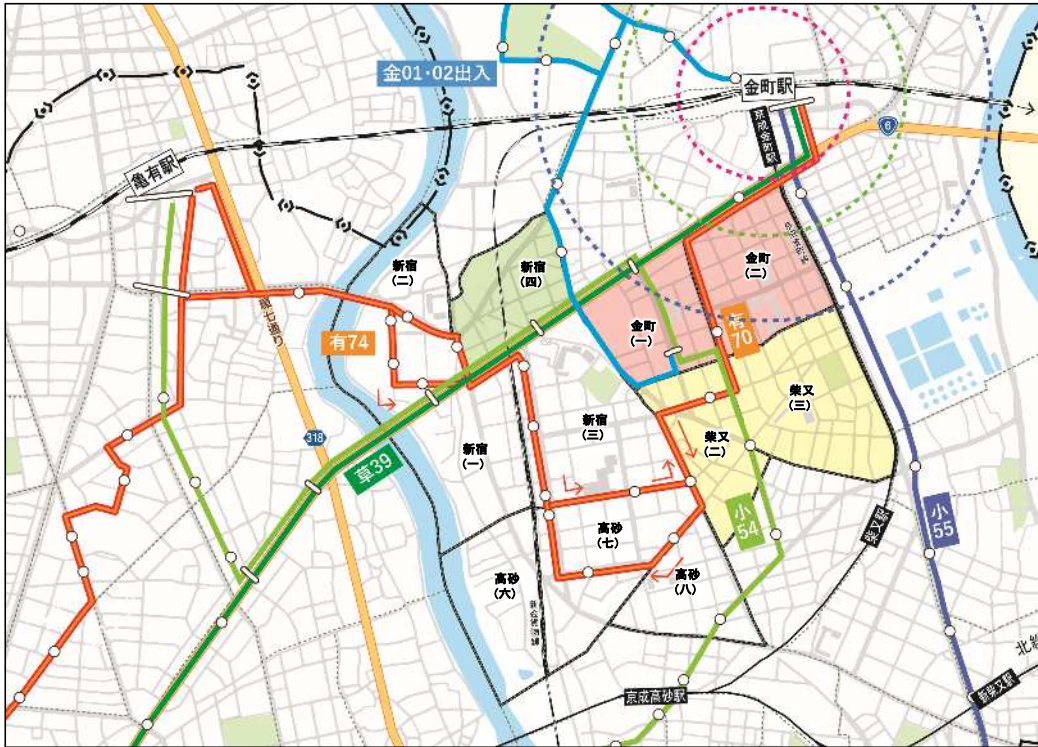


金町駅

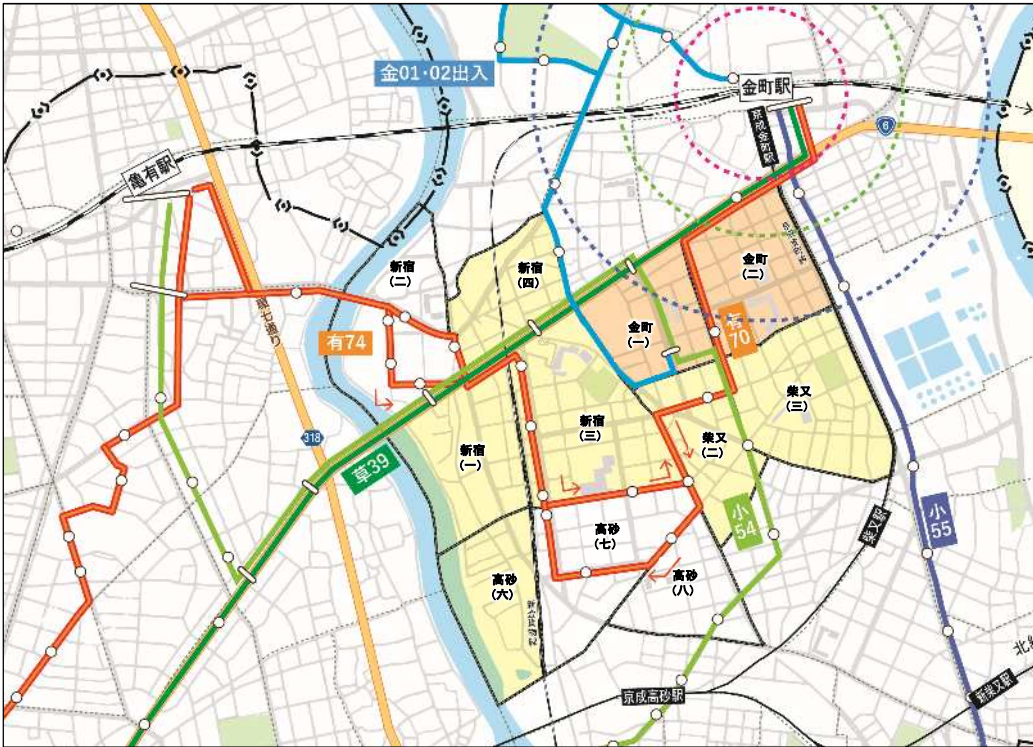
- 金町駅鉄道利用者は、駅から800m圏域（金町一・二丁目）の地区で80%以上を占め、800m圏域外（新宿四丁目、柴又二・三丁目）からの利用も見られる。
- 金町駅周辺利用者は、有70沿線の広い範囲から来訪している。



【鉄道利用者 (n=169)】

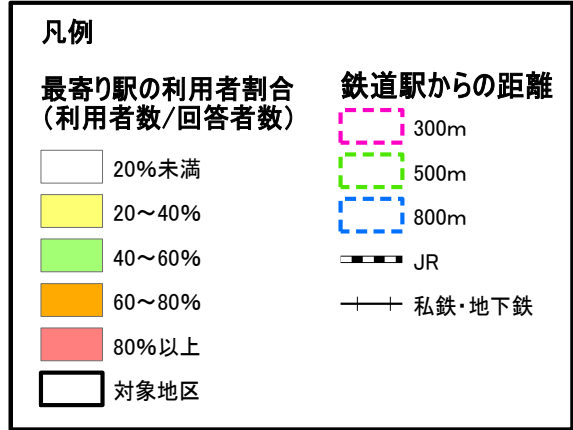


【鉄道以外利用者n=507】

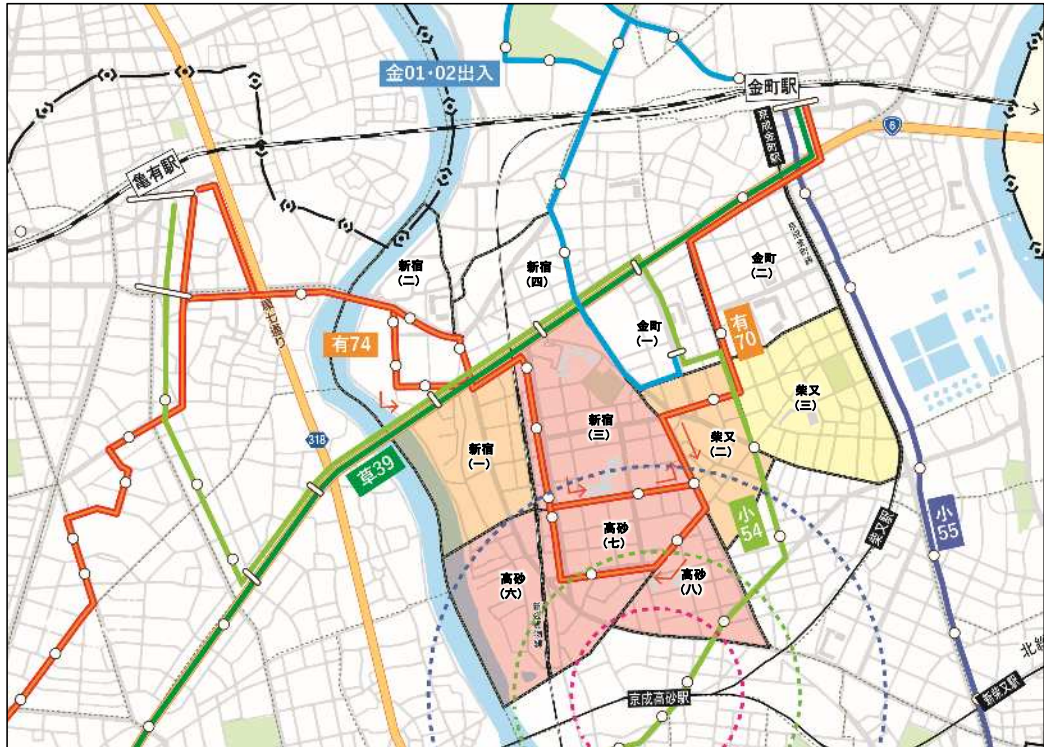


高砂駅

- 高砂駅鉄道利用者は、駅から800m圏域内（高砂六～八丁目）で80%以上を占め、800m圏域外（新宿一・三丁目、柴又二）でも利用率は高くなっている。
- 高砂駅周辺利用者は、駅から800m圏域内に集中している。



【鉄道利用者 (n=261)】



【鉄道以外利用者n=278】

